

真夏の過酷レース!  
厳しさに耐え 9位ゴール!

真夏のこの時期に毎年開催される北海道マラソンに光恒選手が出場しました。この大会で一昨年、昨年と連続で5位入賞していた光恒選手は、28年ロサンゼルス五輪の代表選考会として2027年秋に開催される「マラソングランプリチャンピオンシップ(MGC)」の出場権獲得をめざして挑みましたが20km手前できつくなり少しづつペースが落ちると、そこからは我慢のレースとなりました。夏場の過酷なレースの厳しさに耐えながら何とか最後まで走り切り、9位でゴールしました。ゴール後は脱水の症状があり点滴を打ちましたが、回復した後は現地まで応援に駆けつけてくださった職場の方々に感謝を伝え、少し休んで駅伝に向けて頑張りますと宣言していました。

北海道

8.31(日)

北海道 札幌市

大通西4丁目(札幌駅前通)

スタート・フィニッシュ

マラソン2025



光恒 悠里 選手  
女子総合 9位 2時間45分25秒

今大会はMGCの出場権の獲得を目指し出場を決めた大会でした。夏のマラソンが過酷であることは承知していましたが、素直に練習不足と力不足を感じたレースになりました。レースの準備期間になかなか思うような練習ができなかったので、良くも悪くもやった分だけの結果しか出ない種目であると改めて感じました。それでも、まだまだMGCの出場権を獲得するチャンスはありますし、これからマラソンで活躍していきたいという想いも無くなっています。

しっかりと準備を進めた状態で冬にリベンジができるように取り組んでまいります。身体のコンディションを戻すことからにはなりますが、この後のプリンセス駅伝に向けてもチームの戦力となれるように精一杯頑張ります!沢山の応援を本当にありがとうございました。



応援ありがとうございました!

